



友達、親戚、家族、兄弟姉妹、このレターを読んでもくださる皆さん 2024年8月1日

皆さん、元気におられるでしょうか？ 皆さんが元気におられることを心から願っています。もう1回、イエス・キリストの良い知らせです！絶対知っていただきたい！人が、どうしても要る、たった一つの望み！他のものが何もなくとも、これだけは絶対要ります!!!

### 知っていること

全ての人は、誰も、二つのことをハッキリと知っています。その一つは、自分が生まれて数年たった頃に知ったことで、自分がまだ知らない時に、自分はこの世に生まれ、そして、今、生きているということです。もう一つは、自分は、いつか死んでしまうということです。

### いつまでも

肉体は、いつかは古びてなくなります。しかし、人の心の中には、もし、死にたい理由がなければ、いつまでも、元気で、ズーっと生きていたい願いが確かにあります。それでも、肉体は古くなり、痛くなり、動けなくなり、どうしてもできなくなるので、「仕方がない」「諦めなきゃならない」の心で、死と向かい合うことになるのです。それが全ての人の現実で、正直な気持ちだと思います。そして、この戦いから放免される者は、誰一人いないのです。

### 真の望み

肉体の終わりは耐え難いのですが、「いつまでも」の、たましいの願いが終わることは、絶望と恐怖です。

肉体は滅びて、この世の命(望み)は終わっても、しかし、イエスの愛を心に「ありがとう」と受け取り(神が人に与えた自由意志で、イエスの愛に応答して)全ての罪を赦されたたましいは、天国でよみがえり、古くならない体をいただき、それまでの心の願い通り、(願い:「神は人の心に、永遠への思い(願い)を与えられた。」(伝道者の書3:11))永遠に、イエスと共に生きるようになるのです。これが、イエスの約束であるゴスペル=良い知らせです!

「そんなん信じられん!」「そりゃあそうでしょう。」「それが本当だとわからん限り信じれん!」「確かに!」「イエスの約束? イエスって誰やねん?」

イエスは、天と地の全てのものを造られた創造主なる神です。その神イエスに造られた人間が、神に逆らって罪人となったにもかかわらず、イエスは罪人を愛し、あわれんでくださるが故に、あえて人となって地上に生まれてこられ、罪人のために、自ら、代わりに罰を受けて、命を捨ててくださったのです。それは、私たち人間の罪を赦すためでした。そして、イエスは、死んで三日の後に、自分の約束通り、死から生き返ることによって、自分が真の神であること、また自分の約束が本当であることを、人がわかる方法で示されたの

です。

「信じるということは、今まだ見ていないことが、本当であると知って、確信していることです!!」「そんなことできんやろ!?!」「確かに！ できるできんじゃあなくて、イエスを直接知れば、イエスの約束＝ゴスペル＝良い知らせが、現実で、真実であることを、イエス自身がその人の心に教えてくださるのです。ゴスペルは、天と地の全てのものを造られた造り主の神の約束であって、人間以上のことなのです。

### 神の真実、真理を知る始まり

神の真実、真理を知る始まりは、イエスの約束の言葉である、「探しなさい。そうすれば見わかります。」の、そこからです。人は、誰も他の人の心を知ることはできません。人の心を知っているのは、神であるイエスだけです。他の人が誰も知らないあなたの心で、「イエス様、あなたは本当におられるのですか？ ゴスペルは本当ですか？ もし、本当なら、私にそれを教えてください。」とイエスにお願いし始めるのです。

### ドリアン

この6月から7月にかけてドリアンがたくさん取れました。ドリアン？ 皆が嫌がるあの「クッサイ」やつです。大小合わせて100個くらい？ 良く熟れて地面に落ちてから採集。周りの他の人は好きじゃないので、ほとんど私一人で、毎日のように食べました。うまい！ ゲーッ？ ちょっと食べ過ぎた？ 笑。90年のはじめ頃、2本のドリアンの木を植えました。家の裏と、家の前のドライブウェイのそばに1本ずつ。毎年はなりませんでしたが、数年に1度、家の裏に植えたのがたくさん実をつけました。家の前のほうの木には、ほとんど実がなったことがありません。しかし、木は、裏に植えた木よりもはるかに太く、高さも高い！ 近くに植えたアボカド、マカデミアナッツ、オレンジの木のほうまで枝を伸ばし、そして、

そこらじゅうに太い根を張り、他の木にやった肥料さえ吸い取ってしまう。そして、ドライブウェイのそばの電柱よりも背が高くなり、ハリケーンで、もし電柱のほうに倒れれば、電線を切ってしまう可能性が十分あるので、残念だけど、先週、切り倒しました。それも、10インチのチェーンソーで！ ゲーッ！

そのことを考えていたら、聖書のイエスのたとえ話を思い出しました。実がならなかったイチジクの木の話です。それで、実がなるとかならないとかを考えていたら、農夫が種をまきに出て行ったたとえ話も思い出しました。で、いろいろイエス様から教えていただきました。

### まかれた種

あのたとえ話から習うことの一つは、実がなるかならないかは、種が落ちた場所によるのです。良い地に落ちれば、成長して実はなるのです。神の言葉がその人の心に入れば、神が実をならせるのです。種をまく人は、種が成長しても成長しなくて種をまくのです。そして、種は人手によらず成長します。神の業です。

### 何を量る?? イエスとイエスの言葉を? エッ—!!

マルコの福音書4章24節、これもイエスのたとえです。今回、このことは、私の場合、イエスからはじめて教えていただいた重要なことです。

「聞いていることによく注意しなさい。あなたがたは、人に量ってあげるその量りで、自分にも量り与えられ、さらにその上に増し加えられます。」

英語では「……（人に量ってあげる……）」というのが書いてありません。その節には、人は出てこないのです。今回は、このことを考えさせられました。私は、イエスを知って以来、ここに（人に）というのが出るので、人のことをずっと考えてきました。しかし、人だったら、確かに説明がこじつけになると思います。

種まきのたとえ話の中で、種と良い地、そして成長して実がなる話なのに、いきなり、「…あなたが人に量ってあげる量りによって、…」という話になるのです。ここで、人のことを言うのは変です。人の心の中で、成長する種の話なのに、理解しようとしても無理があります。

その箇所から先に行くと、それに助かる場所があります。しかし、その前の章から、イエスは、自分が誰なのか、どのような方なのかということをお弟子たちに教えています。

①イエス様は、悪霊を追い出す方です。びっくりです。

②イエス様は病気を癒す方です。弟子は、また、びっくりしたでしょう。

4章39節では、③イエスは風と波に命令しました。そうすると風と波が静まるのです。自然界も制御する方。弟子たちは、ドたまげた！

「風や湖までが言うことを聞くとはい、いったいこの方はどういう方なのだろう。」

この言葉が、彼らがイエスをどのように考えていたか、どのようにとらえていたか、まだ彼らがイエスをよく知らないことを示しています。イエスをそこまで量っていなかった？「えーっ？まさかー？」この言葉からわかります。人が神を量るなんて、ありえない!! 想像すらしません!! よね。が、しかし、人は、それをするのです。イエスは、優しく、そう言われたのです。24節で。

「良く聞きなさい。」「聞く耳のあるものは聞きなさい。」「聞いていることによく注意しなさい。」「このたとえがわからないのですか。そんなことで、いったいどうしてたとえの理解ができません。」

厳しい言葉に聞こえます。確かに。しかし、イエスの言葉を、誰の言葉として？どのような心で聞いて受け入れているのか？であって、これらの言葉は、弟子達への優しい言葉のように取れます。

もう一つに、24節の、「聞いていることによく注意しなさい。」があります。天と地の全てのものの造り主なる神が、わざわざそういうふうと言

うのは、想像つきません。イエスが、天と地の全てのものの造り主なる方と知っていたら、弟子達は、注意して聞かないはずがないでしょう！イエスが誰であるかを知っていたら、「よく聞きなさい。」なんて、イエスは言わなくてもいいのです。弟子達は、他の事は何も考えなくて、食べながらではなく、飲みながらではなく、ゆったりしてではなく、のけぞってではなく、身を乗り出して聞くでしょう。しかし、イエスは、「よく聞きなさい。」と言われました。そして、今、私たちにも、そう言ってくださるのです。「私は、イエス様を、もっと知りたい！」イエス様、よろしくお祈りします。

### 最後に

5章に飛びます。誰の手にも負えなかったこの人、悪霊につかれたひと、凶暴で大きな力を持っていた人の話の最後のところです。この人はイエスに悪霊を追い出してもらいました。感謝して大喜びだったに違いありません。が、しかし、18節から20節です。

「それでイエスが舟に乗ろうとされると、悪霊につかれていた人が、お供をしたいとイエスに願った。しかし、お許しにならないで、彼にこう言われた。『あなたの家、あなたの家族のところに帰り、主があなたに、どんなに大きなことをしてくださったか、どんなにあわれんでくださったかを、知らせなさい。』そこで、彼は立ち去り、イエスが自分にどんな大きなことをしてくださったかを、デカポリスの地方で言い広め始めた。人々はみな驚いた。」

ここでわかることは、この人がイエスのことを、デカポリス地方で言い広めたのは良いように感じますが、この人はイエス様が言ったことを、よく聞いていません。注意して聞いていません。「聞いていることによく注意しなさい。」のイエス様の忠告を無視しています。誰がその言葉を言ったのか？ どなたがその言葉を言ったのか？ 悪霊を

追い出してもらったこの男は、イエスを量っています。自分の考えで、イエスがどのような方かを決めています。イエス様は、天と地のすべてのものを創られた造り主なる神です。その方の言われたことを、自分で変えて、良いと思うことをするのは、天と地のすべてのものの造り主の神を自分で勝手に量っていることです。この方は私達を土地のチリから造られた方です。その方の言葉は絶対の言葉です。間違いがありません。その方の言葉は、神の言葉です。目的があります。すべてにおいて益となる言葉です。それを私たちがイエスを量ることによって、自分で変えているのです。それは神の御心ではありません。厳しい言葉のようですが、イエス様はそう言われました。そして、イエスはこう言われます。「預言者を預言者だというので、受け入れる者は、預言者の受ける報いを受けます。また、義人を義人だと言うことで、受け入れる者は、義人の受ける報いを受けます。」(マタイ 10:41)

これらの言葉は、次に、ご自分が誰であるのかを、聞いてる人に考えさせようとしている言葉の流れのようにとれます。そして、「イエスをもっと知りたい。イエスがどなたなのか、どのような方なのか、イエスをもっと知りたい。」そういう気持ちにさせます。

## 8月9日のLIVE Information

この夏のライブの予定です。会場で皆さんに会えるのを楽しみに待っています。

8月2日～4日	宝塚ブルーグラス・フェスティバル	三田アスレチック	三田市波豆川 288	079-569-0024
4日の日曜日は	8:00 から 30 分のごospelタイム	それ以外それぞれのバンドの持ち時間は	9分	入場料 4500円
8月14日	大阪西成あいりん地区			08088526247 (藤重)
8月16日	憩いの広場アイボリー	京都市東山区毘沙門町 37		075-561-4235
8月25日	宝塚栄光教会	宝塚市中州 1-15-19		0797-73-6076
9月8日	主イエス恵愛教会	春日井市南下原町 3-5-8		0568-85-9632

そのことを考えていたら、パウロの書いた言葉を思い出しました。ピリピの3章です。1節から14節、その中の10節です。「私は、キリストとその復活の力を知り……」英語では、I want to know Christ and power of his resurrection です。「キリストとその復活の力を知り」と、そのように書いてしまうと、私の場合、「私は、キリストを知りたいんです!!!」と言うパウロの心が、全く薄れるように思います。パウロはキリストをもっと知りたい!! もっと知りたい!! 今、自分はキリストを知っているが、もっと知りたい!!! と叫んでるようです。そして、その創造主なる神が死から復活したその偉大な力を知りたい!!! そして、イエスが苦しんでくださったその苦しみを知りたい!!! そして、そのことを通してイエス様と同じようになりたい、死者の中からの復活に達したいのです!!! と言うのです。(私は、その後半の部分はよくわかりませんが)

それから12節から14節。この言葉を食べるたびに、私は、イエス様に奮い立たされ、燃やされます。

イエス様、今日もよろしくお願いします。ありがとうございます。

*Noboru Morishige*

ザ・デイ / 森繁 昇

# 〒744-0019 山口県下松市桜町2丁目17-24  
 FAX▶ 0833-91-6492  
 E-mail▶ thewindisblowing@hotmail.com  
 振替口座▶ 01330-4-93687 ザ・デイ D.C.

# Noboru Morishige  
 P.O.BOX 1666  
 KEAAU, HAWAII 96749 U.S.A.#  
 TEL ▶ 808-966-9252 D.C.